地方CR活動

大阪府協会
児童養護施設「博愛社いずみ」へ物品を寄贈しました
大阪府協会（会長：齋藤浩二郎・明治安田生命大阪中央支社長）は、児童養護施設「博愛社いずみ」にバーベキューセットとタープを寄贈しました。 11 月 4 日に同施設で寄贈式を実施し、梶川靖夫施設長へ、坂口徳道理事（かんぽ生命大阪支店長）から目録を手交しました。 「博愛社いずみ」は 6 名の男子棟が 2 棟、6 名の女子棟 2 棟の定員 24 名の地域小規模児童養護施設として運営しています。「自律した社会人になるための支援」を基本として、個性を活かした生活を通して、自立の精神を養い、社会を担う一員に成長するように支援しています。入所児童が家庭的な雰囲気のなかで安心して生活できる居場所となるように努めています。 寄贈式では、梶川施設長から施設の現状について説明を受けるとともに、「家庭的な雰囲気の中で、子ども一人ひとりが安心して生活できる環境づくりに役立てていきたいと思います」との感謝の言葉をいただきました。 大阪府協会は、今後も地域に根差した社会貢献活動を継続してまいります。

